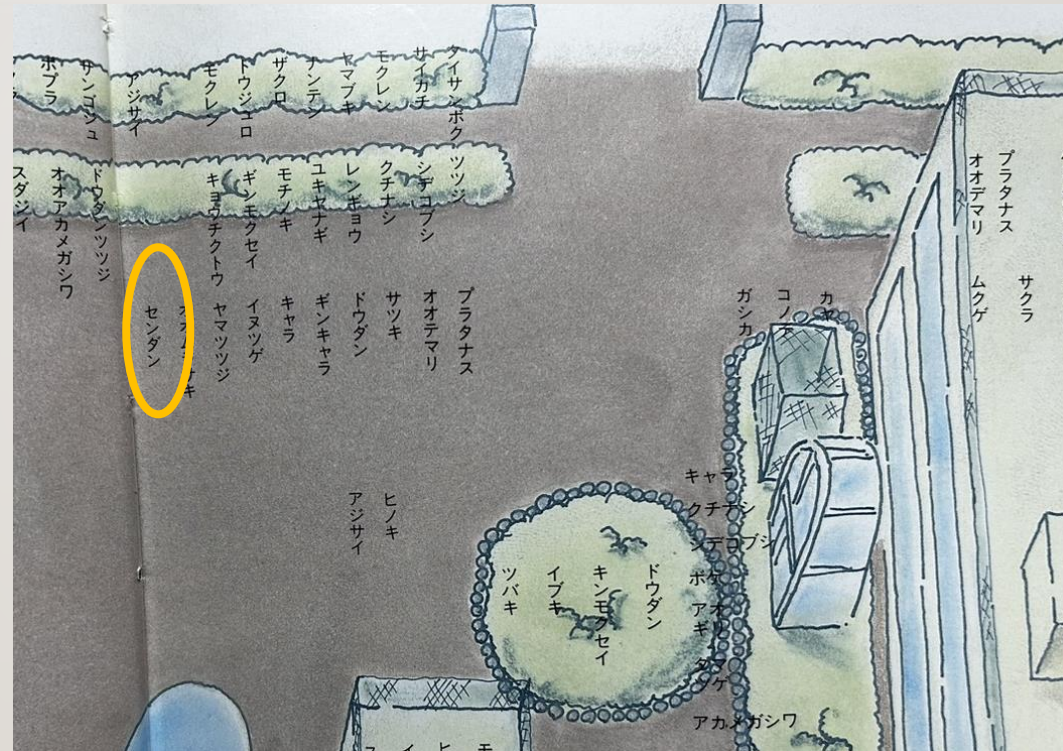
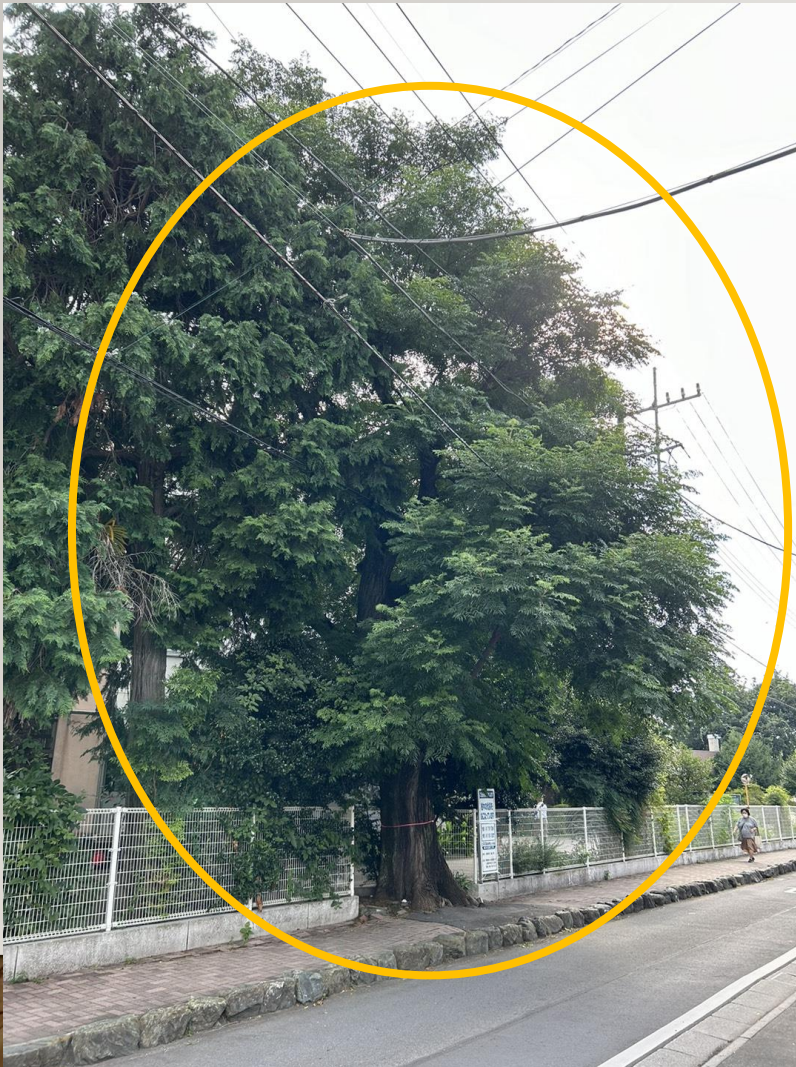


R6. 8月センダンの木を伐採

正門から見て右手にあった「センダン」と呼ばれる大木がこの夏休み中に伐採されました。

理由は、大きくなりすぎて、根も巨大化し、歩道のアスファルトやレンガを押し上げはじめたからです。また、枝も電線にかかるほど大きくなり、危険なため、やむなく伐採となりました

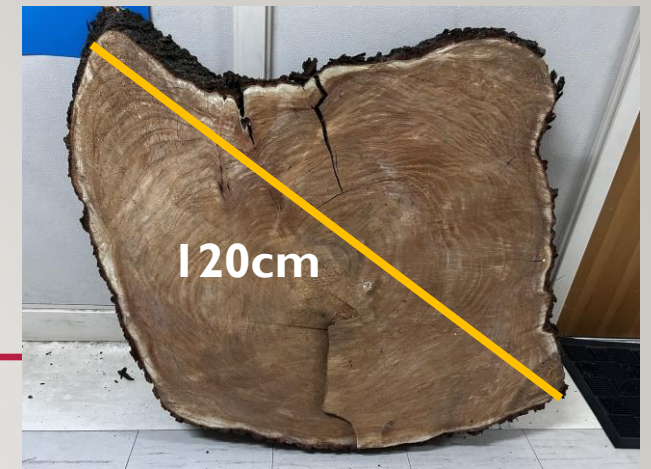


「上尾小の植物」（昭和60年編集）から



8月6日～7日にかけて、大きなクレーンやトラックが入り、次々と枝を切り落とし、大きな幹もカットされ、ついに、伐採が終了。残念ではありますが、諸事情を加味すればいたしかたがありません。

樹齢はわかりませんが（年輪がはっきりしていない）、少なくとも40年以上と考えられます。
業者さんをお願いして、根本に近い部分の幹を輪切りにしてもらいました。（現在、乾燥中）



植物は、時に、緑の葉や花で心を和ましてくれます。落ち葉で季節を感じさせてくれます。しかし、管理がたいへんです。今後も近隣の皆様にご迷惑をおかけしないよう、できることはしていきます。防犯面でも、必要に応じて伐採は、必要な時代になっていることは寂しい限りです。